

宇美町の伸展期

1961年～1990年

昭和36年～平成2年

高度経済成長期(1954～70)を経てバブル期(86～91)へ。産業の成長、人口増加など目覚ましい発展を遂げた時代



②勝田線廃止前の「さようなら列車」



⑩昭和58年4月 桜原小学校が開校

⑨全国育樹祭が四王寺県民の森で開催され、皇太子ご夫妻が来町



宇美駅踏切(昭和40年代)

⑬昭和30年代 賑わいを見せた千日座前



⑧町花ツクシヤクナゲと町木くすの木



⑦昭和58年 町出身の柔道家中西英敏さんが世界柔道選手権大会で優勝、翌59年ロス五輪代表に



⑥昭和56年4月 原田小学校が新校舎で開校



⑭昭和48年7月30日～31日 集中豪雨により山崩れが各所に発生。町営河川1,830m、県営河川73か所11,000mが決壊し、全壊・流出家屋21戸76人をはじめ、1,442世帯5071人に被害を加え、行方不明者1人の犠牲者が出る。写真は被災した福博中央区の民家



⑭原田小学校、神武原小学校を統合し、宇美東小学校開校



⑦昭和の森にあったなかよしプール。ひょうたん型のかわいいプールは深さ約50センチ。小さな子どもたちを泳がせても安心でした。



⑮昭和61年4月に開校した宇美東中学校



⑯角富士夫さん 宇美町出身の元プロ野球選手。右投右打。75年ドラフト2位でヤクルトスワローズ入団後、三塁手として活躍。78年オールスターゲーム出場、日本シリーズ制覇に貢献。91年にゴールデングラブ賞を獲得。



⑯柳原保育園の避難所



⑮宇美小学校(昭和25年頃)



⑳生まれ変わる前の子安橋(昭和34年開通式)



㉑現在の場所に役場庁舎が完成。昭和50年10月13日から業務開始



蛸形形輪金具(とんぼがたさやかなく): 古墳時代に作られたとされる青銅製の輪金具。宇美町指定文化財に指定されている。

- 1963 昭和38年 三菱勝田鉱業所閉山
- 1964 昭和39年 新幹線営業開始
- 東京オリンピック開催
- 1965 昭和40年 宇美映画館、千日座閉館⑬
- 1969 昭和44年 宇宙船「アポロ11号」月面着陸
- 県道筑紫野～古賀線開通
- 1970 昭和45年 町制施行50周年
- 世帯数4,895戸、人口19,395人
- 1971 昭和46年 原田、神武原小学校を統合し 宇美東小学校へ⑭
- 1972 昭和47年 沖繩返還
- 札幌オリンピック開催
- 1973 昭和48年 宇美小学校創立100周年⑮
- 集中豪雨による大水害(四八災害)⑯
- 日航機ハイジャック
- 1975 昭和50年 町出身の角富士夫さん、プロ野球ヤクルトスワローズへ入団⑰
- 役場新庁舎落成⑱
- 新幹線博多～岡山間開通
- 1978 昭和53年 日中平和条約締結
- 1979 昭和54年 全国育樹祭が開催され、皇太子ご夫妻が来町⑨
- 1980 昭和55年 歴史民俗資料館オープン
- 町制施行60周年
- 世帯数6,615世帯、人口23,966人
- 1981 昭和56年 原田小学校新校舎で開校⑥
- 1983 昭和58年 桜原小学校開校⑩
- 町出身の柔道家中西英敏さんが世界柔道選手権大会で優勝⑦
- 1985 昭和60年 勝田線廃止、67年の歴史に幕を閉じる②
- 町花ツクシヤクナゲ、町木くすの木に決定⑧
- 1986 昭和61年 宇美東中学校開校⑮
- 1987 昭和62年 国鉄民営化
- 1988 昭和63年 宇美八幡宮から宇美公園に通じる子安橋が生まれ変わる⑳
- 昭和の森になかよし河川プールとバンガロー30棟が完成㉑
- 1989 平成元年 宇美町働く婦人の家オープン
- 1990 平成2年 町制施行70周年町歌、町民音頭を制定
- 世帯数9,581世帯、人口34,283人